

品質保証研究会 第18回通常総会 議事録

[日 時] : 平成20年5月28日(水) 13時30分～16時50分

[場 所] : 経団連会館 9階クリスタルルーム

[出席者] : 54名、委任状29名(計83名)

[配布資料]

- (1) 第18回通常総会議事次第
- (2) 平成19年度活動報告 [第1号議案-1]
- (3) 平成19年度収支計算書 [第1号議案-2-1]
- (4) 貸借対照表 [第1号議案-2-2]
- (5) 平成20年度活動計画 [第2号議案-1]
- (6) 平成20年度収支予算案 [第2号議案-2]
- (7) 役員候補者(H20,21年度) [第3号議案]
- (8) 顧問(H20,21,22年度) [第4号議案]
- (9) 平成19年度 定例研究会報告書
品質システムの研究「QMSの形骸化とそこからの復元力」
- (10) 平成19年度 定例研究会報告書
エラーマネジメント研究「エラーマネジメントに関する調査研究」
- (11) 品質保証研究会 特別講演 [講演要旨]
- (12) QASGニュース62号
- (13) 会員名簿(総会参加者名簿)

[議 事]

1. 第18回 通常総会

- (1) 開会宣言 司会者より開会宣言があった。
- (2) 会長挨拶 班目会長より、「日本航空の企業風土の改革を紹介し、安全を守るためには、規制される側、規制する側が本当にコミュニケーションして一丸になって努力することが必要である。原子力業界全体の風土としては、まだ言いたいことが有っても黙っている面が残っていて気になる点である。規制側に対しても言うべきことは言うことが、品質保証活動の根幹を成すものとして必要であり、原子力業界全体としてのPDCAを廻すべく、一層の努力をして頂ければと思う。」との挨拶があった。
- (3) 議長選任 会則／細則に基づき、班目会長が議長に選任された。
- (4) 議案審議 第1号議案から第4号議案まで審議され、何れも原案どおりで承認された。
- (5) 役員紹介 平成20年度、21年度役員の自己紹介による挨拶があった。
- (6) 閉会宣言 司会者より閉会宣言があった。

2. 平成19年度定例研究会活動報告

第1, 第2グループリーダーより、各定例研究会の平成19年度の活動成果につき夫々報告があった。

3. 特別講演

「ものづくりとして今必要なこと」と題して、田中 正知氏(ものづくり大学名誉教授)による講演を実施した。
(参加者61名)

— 以 上 —

[承認捺印欄]

会 長	副会長	総務幹事	監 事
-----	-----	------	-----